

常任委員会視察

橿原市議会では、毎年、委員会ごとに先進的な取り組みをしている自治体等の視察を実施しています。
 厚生・文教・総務・建設常任委員会の県外視察の内容を掲載します。

厚生常任委員会

5月16～17日の日程で、新潟県長岡市と埼玉県さいたま市を視察しました。

長岡市では「多世代健康まちづくり事業、タニタカフェについて」経緯や検討体制等の説明を受け、多世代健康づくりの拠点整備や、健康寿命増進により医療等の負担軽減の取り組みについて現地視察をし、質疑等を行いました。さいたま市では「さいたまスポーツコミッションについて」さいたま観光国際協会を訪れ、設立に至る経緯等の説明を受け、周辺地域のスポーツ資源や観光資源を活用したスポーツ関連イベントの誘致や、宿泊・交通手配など様々な企画・運営について説明を受け質疑等を行いました。両市とも地域の特性を活かし、民間と共に進めるまちづくりに取り組みられています。



文教常任委員会

7月20～21日の日程で、東京都北区と品川区を視察しました。

北区では「学校図書支援について」と「市民参加による図書館運営について」概要及び現況等の説明を受け、子ども読書活動推進計画、乳幼児から中高生までの積極的な支援、学校図書館システムの運用等について現地視察をし、質疑等を行いました。品川区では「小学校における英語教育について」活発な活動をしている小山台小学校を訪れ、外国語指導助手等の人的配置や、英語の校内放送など校内環境、教員に対する個人レッスンなど研修体制、ポランティア活用等について説明を受け質疑等を行いました。両市とも子ども達が馴染み易く、将来にとつて有意義なものとなる取り組みをされていました。



総務常任委員会

7月20～21日の日程で、愛媛県松山市と広島県呉市を視察しました。

松山市では「カンデオホテルズの施設・サービス等について」大和八木駅南の複合施設のホテル管理運営の現地視察し、会社・ホテルの概要、出店方針やコンセプト等の説明を受け、質疑等を行いました。呉市では総合窓口について「経緯や総合窓口のスムーズな開設に向けた取り組み等の説明を受け、ポイント・取り扱い業務・レイアウトや受付の流れ等、総合窓口の現場を視察し、質疑等を行いました。中心市街地の活性化と広域観光の振興を目的とし複合施設の建設を進めている本市にとつて、現実・具体的な内容を把握する有意義な視察となりました。



建設常任委員会

8月1～2日の日程で、山口県山口市と福岡県福岡市を視察しました。

山口市では「新山口市駅ターミナルパーク整備について」経緯や事業内容について説明を受け、駅を中心とした都市基盤の整備や、利便性・にぎわいの向上へ向けた取り組みについて現地視察をし、質疑等を行いました。福岡市では「PFIで行う福岡市美術館リニューアル事業について」事業概要としてPFI事業者の募集や選定、施設改修計画、リニューアル開館後の市と民間業者の役割分担など説明を受け、改修場所等の現地視察をし、質疑等を行いました。両市とも市民や来訪者に対し、地域性や独自性を活かしながら民間と連携し、住みよいまち・活気のある施設となるよう取り組みられています。

